92860A

RK-5T 型

電動ろくろ 取扱説明書

この度は、当社電動ろくろ RK-5T 型をご購入いただき、誠にありがとうございます。
お客様が本製品をより安全にお楽しみいただけるよう、以下では使用方法および、
注意事項等を説明しております。この取扱説明書をお読みになり、よくご理解され
た上でご使用ください。特に、【安全上のご注意】については必ずお読みください。
この取扱説明書は、ご使用になる方がいつも読める所に保管してください。

日本電産シンポ株式会社

安全上のご注意

必ずお守りください

据付、運転、保守・点検の前に、必ずこの取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。
機器の知識、安全の情報、そして注意事項のすべてについて熟読してからご使用してください。

この取扱説明書では、注意事項を「危険」「警告」および「注意」として区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容です。必ず守ってください。

この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

取扱いを誤った場合に、重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合を示しています。

取扱いを誤った場合に、軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合を示しています。

●免責事項について

・本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
・地震、当社に責任のない火災、第三者の行為、その他事故、お客様の故意または過失による誤用その他異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
・保証規定については、付属の保証書をお読みください。

⚠ 危 険

作陶以外の目的で使用しない。

本製品は作陶用ろくろとして、安全にご使用いただけるように設計されていますので、作陶以外での目的に使用しないでください。

自分で分解・修理・改造を行なわない。

感電や発火、異常動作してけがをすることがあります。

本製品に、陶芸材料・機器以外を載せない。

危険ですので、粘土などの陶芸材料等の作陶用機器以外を乗せないでください。

隙間にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない。

感電やけがをする恐れがあります。

アース線を接続する

感電事故を避けるために、必ずアースをしてください。
※感電事故を避けるために4ページの「アースの取付け」を守って必ずアース線を取付けてご使用ください。

付属品などを口に入れない。

小さなお子様が部品などを口に入れないようにご注意ください。

お子様の手の届くところには、設置・保管しない。

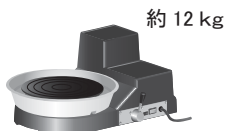
本体の転倒や誤使用等によりけがをするおそれがあります。お子様がご使用になる際には、必ず保護者が監督してください。

煙や臭い、変な音など異常を感じたら、使用を止める。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社までご連絡ください。

⚠ 警　告

本製品は重いので取扱には十分に注意する。

誤まって足などの上に落下させると、重傷を負うおそれがありますので、取扱には十分注意してください。

”濡れた手”で操作しない。

濡れた手でスイッチ操作やプラグの抜き差しをすると感電するおそれがあります。

電源コードを傷つけない

電源コードに傷をつけると、火災や感電の原因になります。万一電源コードが傷んだら、販売店へ交換をご相談ください。

安全に配慮した着衣、格好で作業する。

作業前にマフラー、ネクタイ、スカーフ等は外し、また長い髪は束ねたり、アクセサリー等も外してください。粘土やテーブルに巻込まれて負傷するおそれがあります。

テーブルの下や、ドベ受けとの隙間に手を入れない。

運転中に手を入れると、巻き込まれるおそれがあります。
注意して作業してください。

⚠ 注　意

ターンテーブルを持って本製品を持ち上げたり、運ばない。

ターンテーブルが歪んだり、外れて負傷するおそれがあります。

作業前には指輪など貴金属は外す。また、伸びた爪は切る。

指輪や腕時計は外して作業してください。また、伸びた爪で作業しないでください。作品にキズがついたり、貴金属にキズがついたり、爪が割れるおそれがあります。

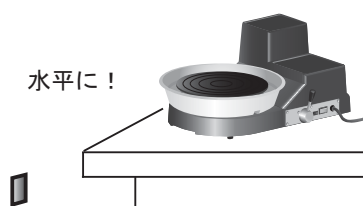
テレビ・ラジオ・アンテナ線などに近づけない。

画像の乱れ、雑音の原因となる場合があります。

電源スイッチがＯＮの状態で本体を持ち上げたり、動かさない。

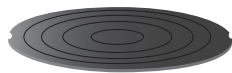
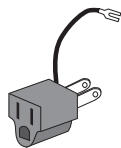
回転中のターンテーブルを持って上げると、本体が回転したり、手を挟んだりして危険です。
また、電源スイッチがONの状態であれば、誤ってターンテーブルを回転させることがあります。

水平で安定したところに、据付ける。

据付け状態が悪いと、振動や騒音が増大される恐れがあります。確実に据付けてください。

ご使用になる前に

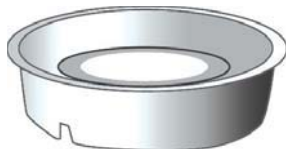
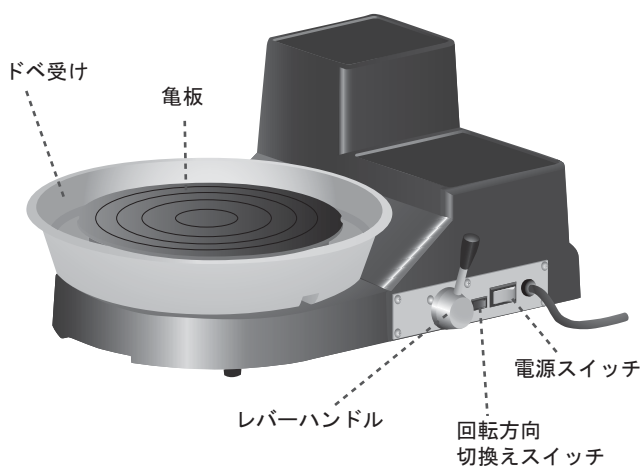
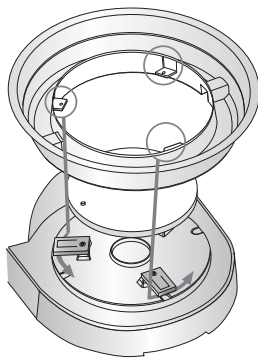
ご確認

★開梱時に本体の他に以下のものが梱包されているか、
ご確認ください。

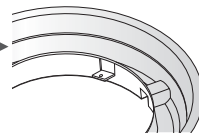
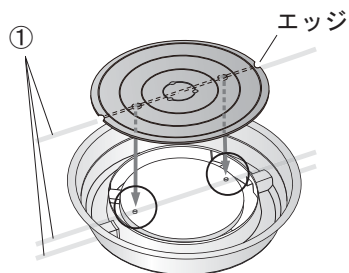
●付属品：

亀板：2枚

プラグ変換アダプタ：１個

ドベ受け：1個

各部の名称

ドベ受け
亀板
電源スイッチ
レバーハンドル
回転方向
切換えスイッチ

準備

ドベ受けの取付け

①ドベ受けを左図の様に差込み、反時計方向
へ回転させます。

泥や水がこのラインを越すと、
内側にあふれ出します。

亀板の取付け

①テーブルのピン、亀板のエッジ、ドベ受けの仕切りを平行に合わせます。
②片側から順に、回転テーブルのピンを亀板の穴にはめ込みます。

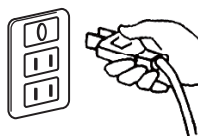
2つのピンが両方とも、確実に亀板にはめ込まれている
ことを確認してください。
亀板や作品が飛散するおそれがあります。

電源の接続

指定された電圧と周波数以外では使用しない。

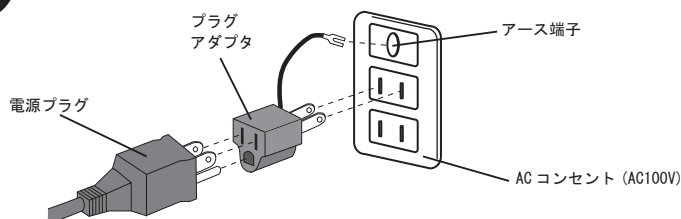
指定の電圧を確認し電源プラグをコンセント
に差し込んでください。

電源スイッチがＯＮの状態で電源プラグをコンセントに差し込まない。

アース付きのコンセントに接続してください。

タコ足配線はしない。

同一コンセントで、他の電気器具の電源に
使用すると、過電流が流れ、熱を帯びて火
災のおそれがあります。

アースの取付け

感電防止のため、必ずアース線を取付けてください。

●アースはアース付コンセントのアース端子に接続してください。
● AC コンセントが 2 芯専用の場合はアース工事を行い、プラグ、アダプタ(付属)を使用してください。

注　意　次の場所にはアース線を接続しないでください。
・ガス管(引火や爆発のおそれがあります)・水道管

ご使用方法

運　転

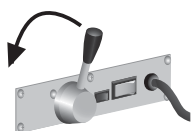
■注意事項

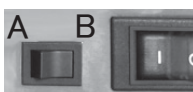
電源スイッチを切る際には、必ずレバーハンドルを戻してください。

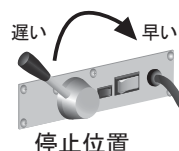
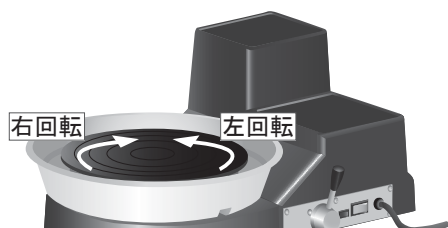
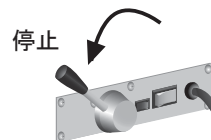
レバーハンドルが STOP の位置にないまま電源スイッチを切ると、次回使用時に電源スイッチを入れてもテーブルが回転しません。また、誤作動および故障の原因にもなります。

濡れた手でスイッチ操作をしないでください。

濡れた手でスイッチ操作をすると、感電のおそれがあります。

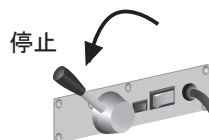
■始動

①レバーがいっぱいまで戻っていることを確認してください。

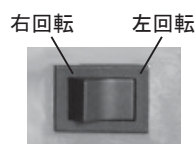
②電源スイッチを入れます。
③電源スイッチが点灯します。

④希望の回転方向に切換えスイッチを入れます。

A →右回転　B →左回転

⑤レバーを手前から奥へ移動させるとテーブルが回転します。
※レバーを手前から奥へ倒すほどテーブルは速くなり、戻すと遅くなります。

■停止

①レバーを手前側いっぱいまで戻すと停止します。

②電源スイッチを OFF にします。

■回転方向の切換え

①レバーを手前側いっぱいまで戻して、停止させます。

回転中に回転方向切換えスイッチを逆回転側に切換えると、テーブルは停止します。
レバーを手前側いっぱいまで戻して再度奥へ移動させると、逆回転します。

②回転方向切換えスイッチで切換えます。

■こんなときは

ターンテーブルが回転しなくなったとき

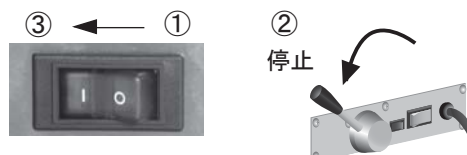
ターンテーブルに過負荷がかかった場合、安全のためモータが停止し、
レバーでの変速操作ができなくなります。

このような場合には、
電源スイッチを一旦OFFにすることでリセットが
かかり、もとの状態に戻ります。

過負荷で電源スイッチが落ち、運転を
再開させる場合は

①モータが停止した状態から

②レバーを「停止」の位置に戻し

③電源スイッチをONにしてご使用ください。

保　守

電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

掃除・点検・調整・交換の場合や長期間ご使用にならない場合は、電源スイッチを切るだけでなく電源プラグをコンセントから抜いてください。

水洗い厳禁

1. ろくろ自体の清掃は雑巾で拭くようにして、水洗いは避けてください。
2. ドベ受けは水洗いできますが、必ずろくろから外してください。

仕　様

機種	RK-5T
モートル	50/60Hz　単相100V(電灯線用)
ターンテーブル回転数	0～230rpm
駆動機構	ブラシ付DCモータからベルトを介してテーブルへ動力を伝達
変速機構	レバーハンドル式
ターンテーブル回転方向	スイッチ切換えで右回転、左回転いずれも可能
手ろくろとして使用	不可
ターンテーブル	樹脂製亀板(径250mm)交換式
外形寸法	幅365×奥行515×高さ230mm
質量	12kg

おかしいな、と思ったら・・・

テーブルが回転しない

原　因		対　策
電源プラグをコンセントに正しく接続していますか？	▶	正しく接続してください。
電源投入時レバーハンドルが運転側（奥）にありませんか？	▶	レバーを停止位置に戻してから、電源スイッチを入れお使いください。(4 ページ)
複数台使用していませんでしたか？	▶	分電盤のブレーカーが落ちていないか確認してください。
粘土の量が多すぎませんか？	▶	本機は過負荷保護機能が付いており、ターンテーブルに過負荷がかかった場合、安全のためモータが停止し、レバーでの変速操作ができなくなります。粘土の量を減らしてください。

回転時に本体から異常音がする。

原　因		対　策
安定した水平な場所に本体を設置していますか？	▶	安定した水平な場所に設置してください
粘土の量が多すぎませんか？	▶	本機は過負荷保護機能が付いており、過負荷状態では、異常な音が発生します。粘土の量を減らしてください。
粘土をターンテーブルの中心に載せていますか？	▶	粘土が中心に乗っていないと、回転が不安定になり、ろくろ本体が振動し、異常音が発生しますので、粘土を中心に乗せてください。

ターンテーブルが回転中に停止する。

原　因		対　策
粘土を載せたままレバーハンドルを急激に動かしませんでしたか？	▶	本機は過負荷保護機能により回転を停止することがあります。電源スイッチを切ると、リセットされます。
長時間粘土を載せた状態で回転させていませんでしたか？	▶	本機は温度保護機能により回転を停止することがあります。電源を切り、温度が下がるまで待ってから再度使用してください。
電源プラグが抜けていませんか？	▶	電源プラグをコンセントに正しく接続してください。
本体の電源スイッチは落ちていませんか？	▶	再度スイッチを入れてください。再度スイッチが落ちるようであれば、電源プラグを抜き、販売店にお問合せください。

ターンテーブルの回転が逆方向に切換わらない。

原　因		対　策
ターンテーブル回転中に切換えスイッチを変更しませんでしたか？	▶	ターンテーブルが完全に停止してから、切換えスイッチを操作してください。

※上記の対策で改善されない場合やその他のトラブルに関しては販売店にお問合せください。

お客様サービスセンター

営業時間　平日9:00～19:00（土日祝、お盆、年末年始は休み）

おお、いいな、　ろくろ
☎ 0120 － 017 － 696

●製品に関するお問い合わせ、技術的なご相談、修理・部品のご相談
●カタログ、取扱説明書、図面CAD寸法図、各種証明書のご請求
●その他お困りごと

●通話料金が掛かります。通話料金は、通話区間、携帯電話によって異なります。

FAX(075)958-1297　E-mail osc@nidec-shimpo.co.jp

ホームページ＆Eメール
ホームページ　http://www.nidec-shimpotougei.jp
E-mail　info@nidec-shimpo.co.jp

SHIMPO All for dreams

日本電産シンポ株式会社

東京工芸営業グループ／東京都品川区大崎1-20-13 日本電産東京ビル　〒141-0032　☎東 京(03)3494-0173　FAX(03)3494-0185
関西工芸営業グループ／京都府長岡京市神足寺田1　〒617-0833　☎京 都(075)958-3621　FAX(075)958-3772
名古屋支店／名古屋市中区錦1丁目10-27 カネヨビル7F　〒460-0003　☎名古屋(052)219-6781　FAX(052)219-6780
金沢営業所／金沢市駅西新町２丁目１６番７号　〒920-0027　☎金 沢(076)233-2626　FAX(076)233-2627
福岡営業所／福岡市博多区博多駅前南6丁目2-30　〒812-0016　☎福 岡(092)411-4750　FAX(092)411-4785